

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実 内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	人	10人

前回の改善計画	①基本的な小規模の使い方「通い」を中心にというキーワードを職員全員が把握し支援を開始する。→勉強会等の活用 ②毎日の固定のミーティングの開催
前回の改善計画に対する取組み結果	小規模多機能型居宅介護についての勉強会の実施は行えた。新人に対してはまだ実施できていなかったが日々のリーダー業務を行う中で人員基準について指導することができ、職員全員が理解したうえで支援することができた。毎日のミーティングは欠かさず実施し、情報共有が出来ている。

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5人	5人	人	人	10人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	5人	1人	人	10人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3人	6人	1人	人	10人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	7人	1人	人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングは毎日実施できており情報共有が行えている。家族やご利用者の希望に沿って利用方法を変更するなど対応できている。</li> <li>・毎日ミーティングを行い申し送りや検討事項の場を設けている。当日勤務でなかった職員にもミーティング内容が分かるような仕組みがある。業務日誌も確認しやすいよう都度更新している。</li> <li>・連絡帳で家族とのやり取りがあり活用ができています。利用者のニーズに関しても前月にカレンダーを配布し宿泊や早帰り等の家族希望も臨機応変に対応している。</li> <li>・新規のご利用者について知り得た情報はミーティングを活用して共有できている。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のところ、柔軟に対応できている。</li> <li>・利用開始前の利用者情報が共有できていないと思う。情報量が少なく曖昧なこともある。職員と家族の会話の内容が口頭で申し送られたり記録が残っていないために共有できないこともある。</li> <li>・通い中心のケアと把握しているが泊りが中心になっているように感じる。居室も固定されており通い中心ではない。自宅で過ごせる方が減ってきている。またご利用者の認知症の進行とADLの低下により自宅で過ごすことが難しくなっている。</li> <li>・積極的な声掛け・配慮ができていない。仕事に不慣れの為、どうしたら良いかわからない。</li> <li>・情報共有するための申し送りがあるが申し送り不足・確認不足がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者またはご家族様のニーズを把握し通い・訪問・宿泊を状況に合わせて臨機応変に対応する。</li> <li>・中途職員又は新人職員に対しての小多機に関する勉強会の実施 (ジョブメドレー)</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )
------------------	-----	----------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実 内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美
---------------------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	6人	1人	10人

前回の改善計画	<p>①地域の感染症の制限の傾向も確認しながら、きちんと感染予防を行った中で外出を行う。</p> <p>②訪問や通いの中での外出プランニングを行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策をしたうえで外出が少しずつできるようになった。施設内でできるイベントの参加、外出は近くのスーパーまでご利用者の希望に合わせて対応することができた。</li> <li>・通いの中で買い物支援や施設内のお散歩、神社参拝など外出することができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?	人	5人	2人	3人	10人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	5人	3人	1人	10人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	人	7人	2人	1人	10人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	6人	2人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・気分転換に希望されご利用者の外出・買い物支援ができた。</li> <li>・送迎時にご利用者の記憶に残っている場所を通り昔話が盛り上がったり冬にはイルミネーションを見に行き楽しんでいただいた。</li> <li>・買い物や神社の参拝、趣味活動、施設周辺のお散歩を行い「外に出て気分転換したい」という希望を叶えられた。くりの木祭りや忘年会を企画し開催することができた。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の「～したい」の目標を理解していない。日々の仕事に集中しており希望を聞く機会がなかった。本人自体が分からなかったり答えられないこともあり聞き出せなかった。</li> <li>・昨年度はコロナの影響でイベント等ができない年だった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各居担が中心となりその方の希望・目標を聞き出し職員に周知。必要あればプランに盛り込み支援していく。</li> <li>・感染対策をしつつイベントや外出を企画し実施。また外出は状況を見て臨機応変に対応する。</li> <li>・季刊誌やお便りなどの発行の検討</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実  
内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	3人	5人	10人

前回の改善計画  
 ・センター方式シートにて生活の背景や生活歴の把握をし、なじみの生活やなじみの人や場所や物を把握する。シートは家族にもご協力頂きケアを活かす。新規の場合はBシートの記入をお願いしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・センター方式シートは研修課題として職員が取り組み際に使用した。それ以外は使用しなかった。職員もセンター方式シートの認識がなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	人	1人	7人	2人	10人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	3人	1人	人	10人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	4人	5人	人	10人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	5人	人	人	10人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	5人	4人	1人	人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・体調変化あればすぐに看護師へ繋げ家族にも電話連絡を速やかに行え状況報告を行っている。受診なども早めに対応できている。  
 ・お客様の体調変化等は時系列でケースへ記録し申し送ることで情報共有ができている。  
 ・ご利用者とコミュニケーションを図る中で利用者の新しい発見やその方の生きてきた背景を知ることができた。  
 ・バイタル測定しながら顔色・皮膚状態・浮腫・睡眠時間などコミュニケーション取りながら把握した。異常時はすぐに職員へ説明し対応の相談をしてきた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・以前の暮らし方、全員10個以上は把握できていなかった。今まで聞く機会がなかった。  
 ・センター方式シートを活用したことがない。知らなかった。  
 ・地域の人や民生委員に積極的に関わろうという姿勢が欠けている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 ・ミーティングや部署会議の時間を活用しセンター方式シートについての勉強会実施。勉強会後は実際に使用しその方の生活背景などの把握に努め部署で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実  
内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	6人	2人	10人

前回の改善計画
①利用者の地域の最寄りの避難所の把握と災害時の安否確認の方法を明確にする。 ②センター方式シートにて生活の背景や生活歴の把握をし、なじみの生活やなじみの人や場所や物を把握する
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者全員の災害時の避難場所や安否確認方法を明確にできなかった。1月1日津波警報が発令された日は自宅におられた方に関しては自宅に電話か家族様へ連絡し安否確認行えた。速やかに迎えに行き施設へ避難ができた。 ・センター方式シートは知識不足もあり活用することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	人	5人	3人	2人	10人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか?	1人	4人	4人	1人	10人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	人	5人	4人	1人	10人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	人	人	6人	4人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・送迎時などに話を聞き、ご近所のことを知ることができた。 ・生活歴や人間関係など、ご家族とも送迎等で会話する中で関係性の把握ができている。送迎時に職員もご近所さんに挨拶を行っており積極的に関わっている。 ・家族との時間は大切にしてもらっている。連泊していても週1回ご家族様と過ごす時間を作るなどの柔軟に対応ができている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ご利用者と地域の方との関係をあまり理解できていなかった。 ・民生委員との連携・地域資源の活用ができていない。関りがなくどう把握すればよいかわからない。 ・連日施設で過ごされている方がほとんどであり地域との接する時間が少ない。 ・年明けの地震対応時はおお客様の安全・安否確認はマロニエ独自で行ったため、地域と連携はとれていなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・災害時の際活用する災害フローチャートを作成。2次被害を出さないためにも新潟市の他施設との協力も必要になる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実  
内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人	1人	10人

前回の改善計画
①基本的な小規模の使い方「通い」を中心というキーワードを職員全員が把握し支援を開始する。通いの方も関係性を構築する中で最終的に「通い」に来れるようなプランニングを行い、「通い」にこれないときは「訪問」に切り替えて柔軟に対応する。またプランには住所のある周辺の地域のニーズを把握し、インフォーマル支援もプランに入れる。 ②独居ケースは包括支援センターへ相談し小規模のケアだけで抱えない。
前回の改善計画に対する取組み結果
・主に通いをメインとし対応できた。体調不良等あれば訪問や宿泊を追加し柔軟に対応することができている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	人	4人	3人	3人	10人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6人	2人	1人	1人	10人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5人	5人	人	人	10人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6人	4人	人	人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調不良や災害等での泊りや通いを追加し柔軟に対応できた。日々の気づきはミーティングで周知・申し送りにも記入し共有できている。ご家族とも電話や連絡帳でこまめに連絡を取り合うことで臨機応変に対応できている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・関りや知識不足によりご利用者の生活支援を小多機職員で対応してしまっていることと小多機中心のケアになっている。 ・自部署だけで完結してしまっているところが多く、自立支援になっていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご本人の生活支援については自身でできることは行っていただくよう支援をする。プランにも盛り込むことで職員も意識して取り組むことができる。 ・その方の状態やニーズに合わせて柔軟に利用方法を検討し対応していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実 内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美
----------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	2人	1人	10人

前回の改善計画	①地域の感染症の制限の傾向も確認しながら、きちんと感染予防を行った中で交流を行う。 ②沼垂小学校の交通安全の見守りの新絵や保育園との交流を開始する。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナも落ち着き買い物やお参り等、外出する機会が増え、その方々の希望に合わせて出かけることができた。今年は感染予防に努めながらくりの木祭りや認知症サポーター養成講座、歌の演奏など小学生たちとたくさんの交流ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	人	4人	3人	3人	10人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1人	人	4人	5人	10人
③ 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	人	人	1人	9人	10人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1人	2人	3人	4人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・くりの木祭りを開催し、小学校が演奏しに来てくれた。その際、小多機の利用者が作った雑巾を渡すことができた。施設を知ってもらい良い機会になった。</li> <li>・認知症カフェを開催することができた。</li> <li>・運営推進会議も奇数月に開催できた。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のサービス機関の会議等は参加していない。</li> <li>・自治体のイベント・交流はできなかった。地域とのかかわりが薄いため。どのような活動があるのか把握していなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防を行った中で地域のイベント参加や交流を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )

7. 運営

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実  
内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	4人	2人	10人

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
①運営推進会議の対面開催で本人・家族・地域の意見を聞く。 ②地域行事を確認し参加する。	・運営推進会議は2か月に1回対面での開催をすることができ、ご家族や地域の方々から多くの意見をいただくことができた。 ・地域行事はまだ参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1人	2人	4人	3人	10人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	6人	1人	1人	10人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	人	4人	4人	2人	10人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	人	1人	7人	2人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・奇数月に必ず運営推進会議に参加している。 ・顧客満足度アンケートを実施し苦情は1件もなく良い意見が多かった。 ・ご家族様・介護者とはご利用者様の情報交換を心掛け、県外在住の方にはメールでのやり取りや電話連絡することで意見を聞き日々のケアに生かすことができた。 ・近隣の小学校と交流できている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域からの苦情や意見はなし。積極的には地域と協働した取り組みは行えていない。地域行事を確認できず参加が難しかった。 ・運営推進会議は職員が参加がない状態でありわからない。 ・職員として意見を提案できていない。経験が薄くちゃんとした意見・信念を持っていないため。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・運営推進会議をする意義や運営をするうえでの義務づけであることを再度職員へ周知。地域密着型サービスとはを学び、上長以外の職員も参加する。持ち回りで参加してもらう。 ・地域行事を確認し感染予防に努めたうえで参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実 内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美
-----------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	人	人	10人

前回の改善計画	<p>①法人内の研修にはオンラインや事業所内で受講できるものもあるので、情報をまとめて部署会議やミーティングなどで1年に1回はすべての職員が参加できるように計画を立てる。</p> <p>②正職員はすべて介護福祉士であるため、受験資格が得られた職員は次年度介護支援専門員への挑戦を促す。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年はジョブメドレーというものが大変多くの勉強会や研修を受講でき知識・技術の向上になった。感染状態も落ち着き外部研修に2名の職員が参加できた。</li> <li>・介護支援専門員の資格挑戦は今年は1名が受けられた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6人	4人	人	人	10人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	7人	人	1人	10人
③ 地域連絡会に参加していますか	人	1人	2人	7人	10人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	5人	1人	人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内の研修や勉強会は積極的に参加ができた。ジョブメドレーを活用したことで以前よりスキルアップを大いに目指せるようになった。</li> <li>・外部研修にも参加でき、自身のスキルアップをすることができた。</li> <li>・リスクマネジメントも気づいた事を発信し棄権予知能力の向上に努めた。1日1枚以上のインシデント提出の呼びかけを行い意識づけを行った。</li> <li>・インシデントの共有ができています。対策もミーティングで話し合い報告書の共有も行っている。毎月分析行い部署会議や職員会議で報告行っている。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連絡会に参加できていない、把握していない。</li> <li>・インシデント報告書の枚数減少傾向にある。リスクの分析がうまくいっていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得のため研修参加を促す。外部研修も感染予防に十分気を受けたうえで参加する。</li> <li>・ジョブメドレーも活用し自身のスキルアップを目指す。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月9日 ( 13:30 ~ 14:30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 高橋舞子 熊倉美咲 佐藤優子 榎本薫 松川真実  
内川建 小玉藍 上田雄司 池田淑子 時田由美

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	3人	4人	10人

前回の改善計画	①日常生活自立支援事業や成年後見制度の勉強会の実施と包括の事例検討会にてアドバイスもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果	・感染拡大により勉強会の実施はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	8人	2人	人	人	10人
② 虐待は行われていない	10人	人	人	人	10人
③ プライバシーが守られている	5人	5人	人	人	10人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	人	人	人	10人	10人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	4人	6人	人	人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束・虐待事例なし。</li><li>・個人情報・プライバシーはしっかり守っている。</li><li>・ND使用後は開いたままにせず、ログアウトにし閉じている。書類等もテーブルに広げないように注意している。</li><li>・虐待にならないよう常に心掛け必要ならケアの検討を行い対応している。</li><li>・身体拘束については毎月委員会で検討行っている。</li><li>・こやまげ行動指針を心がけている。</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・今現在、成年後見制度を活用している人・可能性がある方はいない。成年後見制度について職員の知識不足があると感じる。必要性を家族へ伝え検討したが貢献をつけるに至らず家族対応となっている。</li><li>・業務日誌が表紙もなくテーブルの上に開いたままになっていることもある。</li><li>・離設の危険がありご利用者に対し玄関のカギを閉める対応をしたが良いのか悪いのか。(18時以降だったため元々玄関錠するじかんであった。)</li><li>・身体拘束はしていないが言葉で拘束していることがある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・不適切な報告書の活用</li><li>・成年後見制度についての勉強会実施 (ジョブメドレー)</li></ul>	